東っ子

たのしみが ゆきわたる 東小学校

陸上記録測定会

十月二十九日（火）に市内の甲府市内の小学校二十七校の六年生が緑が丘陸上競技場に集まりました。

当日は雨が降ったり止んだりのあいにくの天気でしたが、自己記録の更新を目指して精一杯がんばっている姿は感動を喚ぶものとなりました。

応援席もカッパや傘をさしながら、一所懸命声援を送っていました。

市内の六年生みんなにとって、忘れられない一日になったことでしょう。

記録会に先立って、本校では、六年生への激励会を全校で実施しています。今年は二十三日(水)に行いました。五年生が企画・運営して、一年生から五年生まで全校みんなで呼びかけとエールを送りました。東小の絆を感じる集会でした。

学校開放日

十一月九日（土）の学校開放日には、四校時の授業参観から午後の教育講演会まで、保護者、祖父母の皆さん、地域の方々など大勢の方々が参観に来てくださいました。ありがとうございました。

四校時、二学年では、児童の通学を見守ってくださっている方をゲストに招いての授業を行いました。

ゲストの方からは、地域で子どもを守る思いや願いについて話していただきました。

見守ってくださる方々のほとんどはご高齢の方ですが、子どもを大事に思う、その心の強さには敬服するばかりです。

午後には、ＰＴＡ主催の教育講演会「オータムコンサートｉｎ東小」を開催しました。内容はオカリナコンサート。オカリナ奏者の弓場さつきさん・キーボード奏者の中込伸行さんにより、ジブリメドレーや情熱大陸など子どもも大人もノリノリの演奏会になりました。途中、オカリナを習っている本校児童と、本校卒業の中学生が「さんぽ」を披露し、盛り上がりました。

音楽は人を笑顔にし、人の心をつなぐ…そんな力があると感じたひとときでした。

☆星を観る会

東小恒例の「星を観る会」を十一月十四・十五の二日間にかけて行いました。

事前の調査では六〇〇人からの申込がありました。プラネタリウム上映は、メインイベント。初めて参加した保護者からは、「こんなにすごいとは思わなかった。星や星座の解説の他に、アポロや火星探査機ハヤブサ、宇宙ステーションなど宇宙探検の映像があったり、また『天秤座の物語』の映画があったりして、その途中には、東小学校から撮影した日の出もあったりして、本当に感動しました。」という感想をいただきました。

プラネタリウムにて

屋上での天体観測は、科学館の方に望遠鏡持参でセッティングから解説までしていただきました。

あれが金星だよ

雲の合間から月や金星など、その大きさ、美しさに魅入っていました。

スペースワークショップでは、山梨大学医学部所属の天文サークルの学生さんが展示の解説をしてくれました。

工作コーナーでは、星座カレンダー、地球儀・月球儀・火星儀の球体、探査機ハヤブサを作る活動を楽しみました。

火星儀に挑戦

ＰＴＡ研修部の皆様には、事前の準備から当日は夜遅くまで働いていただきました。また、当日のボランティアとして、科学館の職員の方々、学生の皆さん、とうふの会の皆様方にお手伝いをしていただきました。

まさに本校を代表する一大イベント。皆様に心からお礼を申し上げます。

公開授業研究会

本校は山梨県教育委員会から「やまなし道徳教育推進校」の研究指定を受けております。

これまでの研究を地域（主に甲府市）の各学校へ広めていくため、十一月二十一日（木）に、甲府市内及び近隣の市町の学校の教員を対象にした公開授業研究会を開催しました。

二つの授業提案をもとに活発な研究協議が行われました。他校の先生方から、子どもの学び考える姿を誉める言葉をたくさんいただきました。